

日本労働年鑑 第51集 1981年版
The Labour Year Book of Japan 1981

第一部 労働者状態

I 労働人口の構成

3 労働者の部門別構成

2 鉱山労働者

通産省調査統計部「昭和五三年本邦鉱業のすう勢」(一九七九年一二月刊)でみると、一九七八年末における鉱業常用従業者総数は五万〇九四七人、臨時・請負夫数一万一一三三人で、これを前年に比べるとそれぞれ四一三三人、一五六六人の減少となっている。その業種別数はつぎのとおり(各一二月末現在、単位人)。

区 分	常用従業者		臨時・請負	計
	生産部門	管理部門		
1977年総数	42,494	12,586	12,699	234
1978年総数	39,042	11,905	11,133	62,080
金属鉱業	6,626	2,327	1,479(1,763)	1,0423
石炭・亜鉛鉱業	21,157	5,052	5,362(4,287)	31,571
石油・天然ガス鉱業	1,487	926	300(31)	2,713
非金属鉱業	49,772	3,600	3,992(3,785)	17,364

(注)臨時・請負欄のカッコ内は請負夫のみを示す。

日本労働年鑑 第51集 1981年版

発行 1980年11月25日

編著 法政大学大原社会問題研究所

労働旬報社

****年**月**日公開開始

■ ←前のページ 日本労働年鑑 1981年版(第51集)【目次】 次のページ → ■
日本労働年鑑【総合案内】

法政大学大原社会問題研究所(<http://oisr.org>)